



『夏島祭 光をとりにどせ 心のピースをつなげ』コンプリート!

11月11日(土)、子どもたちが楽しみにしていた「キッズフェスティバル」その日を迎えました。毎年度、創立記念日(11月9日)に合わせ、キッズフェスティバルが開催されています。今日を迎えるにあたり、年度当初から1～6年生全てのメンバーが集う縦割り班を作り活動してきました。当日は班ごとに趣向を凝らした出し物が賑やかに披露目され、いつも以上に学校中に子どもたちの笑顔が広がるひと時となりました。



フラワーロード

来校された方はお気づきになられたことと思いますが、正門を入ってすぐにきれいな「フラワー



ロード」が皆さんをお迎えしていました。これは、2年生の子どもたちが自分で育てたい花を購入し、「フラワーロードプロジェクト」と題し、花の道でご来校する方々をお迎え



するという素敵な企画を催してくれたことによります。

さて、開会式後に前半のゲームがスタート。どこの出し物会場も大賑わいで、まるで美味しいラーメン屋さんで長蛇の列ができる様子と似ていました。各会場を覗いてみると、趣向を凝らした出し物に遭遇。子どもたちの発想力に驚き、感心しきりでした。また、ルール説明を間違えずに一生懸命お客さんに伝えている子の姿や、呼びこみ係



で声を張り上げ、自分の出し物会場を猛烈にアピールしている子など、どの学年の子も一人一人が自分の役割をやり遂げよう



とする姿にも出会え、微笑ましくなる光景があちらこちらから飛び込んできました。



一方で遊びに出かけている子かというと、6年と1年、5年と2年、4年と3年がお互いペアとなり、上級生が下級生相手に優しく気遣いながら接している場面を校舎内のあちこちで目にすることもできました。

特にリーダーの6年生は、重い責任がのしかかり多くの苦勞を伴ってこの日を迎えたことと思いますが、見事に役割を全うしてくれていました。これまで夏島小の卒業生は 5300 人を超えていますが、その誰もが同じような気持ちを味わったに違いありません。



そして後半のキッズフェスティバル part2 では保護者、地域、企業、商店街等の方々のアトラクションが披露され、どの会場も part1 同様の盛り上がりを見せていました。あらためて大人の方々の底力と熱い思いを感じるとともに、感謝の気持ちが込み上げてきたのを今でも覚えています。



今回のキッズフェスティバルはたくさんの保護者・地域・卒業生の皆さんが来校され盛り上げていただきました。ありがとうございました。普段なかなか見ることができない異学年交流の様子、子どもたちの姿をご覧になって



どのようにお感じになられたでしょうか。ひとつ確実に言えることは、子どもたちの笑顔は素敵ですよね!!!

これからも学校目標に掲げている『あたたかな学校』の実現に向けて、本校の強みの一つと言っていい縦割り班活動を充実させて、心と身体全体で感じる『温かさ』と『暖かさ』。この二つの『あたたかさ』を味わえる学校を目指すと同時に、地域とのあたたかい関係をきづいていけるように尽力していきます。



あらためまして、キッズフェスティバルにご協力いただきましたすべての



皆様に感謝申し上げます。子どもたちのためにお力添えいただき、ありがとうございました。